

# 1 消防の概要

(平成25年4月1日現在)

市町村数	消防本部数		消防一部事務組合構成団体数				消防本部・署	消防本部数		消防水利	消火栓	公設				
	単独	組合	計	市	町	村		数	数			私設	数			
42	15 (委託2)	7	25	6	18	1	消防本部・署	22	46	62	39,373	558				
							出張所数	2,701(34)人	21人	1人	100㎡以上	177				
							消防吏員数(うち女性)	21人	1人	60~100㎡未満	511	7,194				
							消防長の専任・兼任の別	1人	1人	40~60㎡未満	1,910	3,145				
							救急隊員数	1,823人	477人	20~40㎡未満	1,779	0.3kl				
							救急救命士数(資格者)	46団	451団	その他	0kl	26.14kl				
面積			10,621.17 km <sup>2</sup>				消防団数	20,901人(372人)	20,901人(372人)	たん白系	3%	0kl				
22年国調人口(確定値)			2,081,147人				分団数	非常勤消防団員数(うち女性消防団員)	非常勤消防団員数(うち女性消防団員)	6%	0kl	1.64kl				
25.4.1住基人口			2,055,516人				非常勤消防団員数(うち女性消防団員)	20,901人(372人)	20,901人(372人)	合成界面活性剤	26.14kl	1.79kl				
25.4.1住基世帯数			742,677世帯				非常勤消防団員数(うち女性消防団員)	20,901人(372人)	20,901人(372人)	水成膜泡消火薬剤	1.64kl	1.79kl				
24年火災件数	出火件数		総数	757件			消防ポンプ自動車等現有数	区分消防本部・署	消防団	化学消火剤備蓄状況	水溶性液体用泡消火薬剤	1.79kl				
			建物火災	398件				普通消防ポンプ自動車	66		429	粉末消火剤	第3種	169kl		
			林野火災	21件				水そう付消防自動車	100		4		第4種	0kl		
			車両火災	81件				はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	15		-	消防用無線局	150MHz帯アナログ方式	固定局及び基地局	110	
			船舶火災	0件				水そう付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	5		-		260MHz帯デジタル方式	移動局	1,220	
			その他火災	257件				屈折はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	5		-	テレビ監視装置	3			
	死者	36人			化学消防自動車	19		-	望楼		-					
	負傷者	100人			救急自動車(うち高規格救急車)	145(127)		-	火災報知専用電話		296回線					
	建物焼損床面積	27,815㎡			指揮車	49		21	消防電話		81回線					
	建物焼損表面積	2,153㎡			救助工作車	33		-	加入電話		515回線					
	焼損棟数	602棟			小型動力ポンプ付積載車	1		1,027	救急指令装置		10回線					
	り災世帯数	323世帯			小型動力ポンプ(車輦に積載していないもの)	36		184	消防費歳出合計額【E】		32,857,714千円					
	火災による損害額	1,836,542千円			手引動力ポンプ	0		20	普通会計歳出決算額【F】		791,151,242千円					
	出火率(人口1万人当たり)	3.65件			広報車	65		8	消防費財源内訳中の税等の額【G】		27,203,478千円					
	24年救急件数	救急件数		救急件数	80,822件			電源・照明車	2		3	消防費に係る基準財政需要額【H】	29,643,691千円			
うち				急病	49,883件			資材搬送車	40	18	普通会計歳出決算額と消防費の割合【E】/【F】×100	4.2%				
うち				交通事故	9,581件			水そう車	22	1	消防費税等財源と基準財政需要額の割合【G】/【H】×100	91.8%				
搬送人員		搬送人員	76,920人			その他の車輛等	57	17	人口1人当たり消防費【E】/24.10.1	15,912円						
		うち	急病	46,698人						人口1世帯当たり消防費【E】/24.10.1	44,225円					
		うち	交通事故	10,225人												

(注)火災・救急件数は平成24年中